**日本ジオパーク認定申請書**

＊申請書は、50ページ以内（添付書類を除く）とし、青字の部分は提出時には削除すること。

**A 基本情報**

1. 申請地域の名称
2. 位置
3. 面積（㎢）
4. 自然地理・人文地理学的特徴の概要（地勢、気候、生態系、歴史、社会、経済、人口、交通など）
5. 運営組織
6. 連絡先（氏名、肩書、電話番号、メールアドレス）
7. ウェブサイト（URLを記載）
8. SNS（すべて列記）

**B 提出書類一覧**

1. 申請書
2. 申請書の別添書類
3. 自己評価表
4. 申請地域の地図（申請地域の境界線を明確に示した大縮尺地図。全てのジオサイト、博物館、市、町、村、文化遺産サイト、ジオサイト以外の自然遺産サイト、ビジターセンター、インフォメーションセンターを含む観光施設を明示すること。縮尺は1:50000が望ましい。世界遺産、生物圏保存地域と重複する場合には、明示すること。また、国立公園、国定公園等も示すこと。）
5. 申請地域の地質学と地理学の概説（１ページ以内）
6. 申請地域におけるジオパークと関わりのある文献リスト
7. サイトリスト
8. ジオツアーの実績一覧表

**C 地域の位置**

別添２の地図に加えて、地域の位置を示す地図、経緯度を示してください。

**D主要な地質地形学的特徴（見どころ）と他の要素**

申請地域の**最も重要な地質学的特徴、他の要素、サイト、活動**は何ですか？

人びとが申請地域を訪れるべき理由は何ですか。

**Eユネスコ世界ジオパーク基準の検証**

IGGP定款・ユネスコ世界ジオパークガイドライン試訳（[**http://jgc.geopark.jp/files/20160121\_01.pdf**](http://jgc.geopark.jp/files/20160121_01.pdf)）特にP.8-9「3.ユネスコ世界ジオパークの基準」参照。

**E.1 領域**

**E.1.1 地質地形遺産及び保全**

1. 申請地域の地質地形に関する概要
2. 申請地域の地質地形サイト一覧と説明
3. それらサイトの国際的あるいは国内的、地域的な価値（科学的、教育的、美学的な価値等）の詳細
4. ジオサイトの保全と適正な維持管理に関して、現在どのような問題があるか、またはあり得るか。
5. 申請地域の地質地形サイトの保全の現状

**E.1.2 境界線**

申請地域の境界線について説明し、何によるものか（行政界、国立公園等）を記述してください。

**E.1.3 可視性（ビジビリティ）**

1. 申請地域の可視性をどのような手段やインフラで確保しているか説明してください。

（例：博物館やビジターセンター入口の常設看板、ジオサイトの解説版、入口のドア、道路標識、道順案内板、教育看板、リーフレット 、出版物、ウェブサイト 、SNSなど）

1. 情報は何か国語で利用可能ですか。

**E.1.4 施設・インフラ整備**

1. 申請地域の情報やサービスを提供する施設について説明してください。
2. 一般の人が利用できる施設とその施設が持続可能な観光（サステイナブル・ツーリズム）や持続可能な経済発展にどのような影響を及ぼしているか説明してください。

**E.1.5 情報、教育、研究**

1. 広く一般向けにどのような情報や解説を、どのような手段で提供していますか。
2. 看板、パンフレット、リーフレットで提供している情報は、一般の人が理解できますか？その状況を説明してください。
3. 申請組織による教育プログラムを説明してください。そのプログラムの良い点、斬新な点、改善すべき点を述べてください。申請組織が提供できるすべての教育活動の種類（地質学だけでなく、自然、文化、無形遺産、資源、水、岩石、土地利用、水門地質学、鉱物、気候変動、自然災害）を記載してください。（大学のフィールドコース、学校の環境教育プログラム、職業訓練、家族や子ども向けのプログラム等）
4. 申請組織が実施している、あるいは申請組織が協力している地球科学及び他の遺産に関する研究について説明してください。

**E.2 その他の遺産**

ジオパークの目的の一つは、地質地形遺産とその他の自然、文化、無形遺産とのつながりを探求し、発展させ、楽しむことです。ジオパークは、地質地形遺産と文化や地域の特徴を繋ぎます。ここでは、地質地形以外の**自然サイト、文化的サイト、有形無形遺産サイト、その実践や価値、**及びそれらの保全状態について述べてください。地質地形遺産を他の遺産を含めて包括的にどのように伝え、案内しているかを説明してください。

**E.2.1 自然遺産**

1. 申請地域の自然遺産の現状とその評価、解釈、促進、維持について簡潔に分析してください。
2. その遺産が、地方、地域、国、国際レベルで評価され、登録されているか記載してください。
3. 申請地域内に、何らかの保護または他のユネスコのプログラム（世界遺産、生物圏保存地域）に認定サイトがある場合は、明示してください。

**E.2.2 文化遺産**

1. 文化遺産の現状とその評価、解釈、促進、維持について簡潔に分析してください。
2. その遺産が地方、地域、国、国際レベルで評価され、登録されているか記述し、他のユネスコプログラムで認められている場合は、明示してください。

**E.2.3 無形遺産**

1. 無形遺産の現状とその評価、解釈、促進、維持について簡潔に分析してください。
2. その遺産が地方、地域、国家、国際レベルで評価され、登録されているか記述し、他のユネスコプログラムで認められている場合は、明示してください。

**E.2.4 気候変動と自然災害への関わり**

1. 気候変動と自然災害への申請地域の関わりと取組状況について簡潔に分析してください。
2. 気候変化や自然災害に脅かされているサイトがありますか？　いずれかのサイトが、気候変動や自然災害によって保全や活用が出来なくなる可能性が高いですか。災害を軽減し対応する活動が行われていますか？

**E.3 管理運営**

ジオパークの運営組織は、適切に整備され（財源、スタッフ）、関連する全ての地方や地域の主体および機関を含まなければなりません。ジオパークが円滑に発展するためには、徹底的な状況分析の上で地元のステークホルダーとパートナーに合意された管理計画／マスタープランが必要です。管理計画は将来のジオパークの組織と十分な機能及び地元住民の社会的・経済的ニーズを満たし、地理的景観を保護し、文化的アイデンティティを守ります。この計画は総合的で、地域における全ての物的、無形、自然の資源、申請地域のミッションと目的、ガバナンス、発展、アクションプラン、コミュニケーション、保護、インフラ、施設、財源、パートナーシップ、その他の申請地域内の関係を組み込み、実践のためのフレームワーク（タイミング、スタッフ、予算等）を定めるものです。

管理計画／マスタープランは、申請地域の発展を保証する基本となるものです。したがって、申請地域には少なくとも将来の管理計画／マスタープランのためのフレームワークはできていないといけません。これは、審査の中で検証されます。

1. 申請組織には、運営計画がありますか。（その計画は、申請地域のものですか、それとも地方自治体または国のものですか。）
2. 申請組織の運営体制を説明してください。
3. 申請組織の予算と財政状況の概要
4. 申請組織のスタッフに関する明確な情報（下の表に、ガイド、レンジャー、科学者、管理者などカテゴリー別に入力）を明記してください。申請組織に直接雇用されていなくても申請組織のために実働しているボランティアスタッフや専門家も含むこと。
5. 常勤の地球科学者が在籍しているか明記してください。
6. 申請地域の運営に関わっている女性や、全体としてスタッフやサポートネットワークに雇用されているすべての女性の役割と存在を示してください。

|  |  |  |  |  |  |  |
| --- | --- | --- | --- | --- | --- | --- |
| No. | 名前 | 雇用 | 任務 | 専門 | % 時間 | 性別 |
| 1 | 〇〇　〇〇 | 常勤／臨時 | 例：現地責任者 | 例：人類学 | 例：50% | 男／女 |
| 2 | ............ |  |  |  |  |  |

**E.4　重複（オーバーラッピング）**

申請地域が世界遺産や生物圏保存地域のような他のユネスコサイトとの重複の有無を明記し、重複する場合には、ジオパーク認定により、それぞれ独立したブランドでありつつ相乗効果により更なる価値を付加する根拠を示してください。

**E.5 教育活動**

申請地域に関連する教育活動の進展や成果と教育プロジエクトを示してください。

**E.6 ジオツーリズム**

持続可能な観光（サステイナブルツーリズム）に関する活動の進展や成果を示してください。

**E.7 持続可能な開発とパートナーシップ**

**E.7.1 持続可能な開発に関する方針**

1.　申請地域による地域の持続可能な開発、開発政策・戦略への影響について述べてください。

2.　持続可能な開発に関連する申請地域のプロジエクトを総合評価してください。

**E.7.2 パートナーシップ**

1.　申請組織によって構築されたパートナーシップ（提携・連携）を示し、（ホテル、レストラン、ガイドなど地元ステークホルダーとの）ジオパークの基準に基づいた正式なパートナーシップ（協定）かどうか明示してください。

2.　申請地域には、地域の生産品、正式なパートナーシップ協定、基準、プロモーション活動などについてのブランド戦略があるかどうか説明してください。

3.　申請地域が、そういったパートナーシップを（フェスティバル、フェア、ウェブサイトやリーフレットによるプロモーション等で）推進しているか明記してください。

4.　この戦略の全体的な質と可視性（使用される基準、パートナーの数等）について記述してください。

**E.7.3 地元コミュニティや先住民族の全面的かつ効果的な参加**

1.　ジオパーク準備地域の運営や発展の計画・実施に地元コミュニティや先住民族が全面的かつ効果的に参加しているか記述してください。

2.　 地元コミュニティや先住民族はどのように参画し、申請組織はどのような行動をとっていますか。例えば、

　　・意思決定における地元コミュニティや先住民族の役割強化

　　・有形（食べ物、水、燃料、シェルター）および無形（意義のある場所や精神的な場所）のサイトや資源への継続的なアクセス・利用の保障

　　・地元コミュニティや先住民族の言語、知識システム、慣習、価値、世界観といった独自文化の尊重や継承支援

1. 言語が障壁である場合に、申請地域はよくコミュニケーションできるように地元の通訳者を活用または他の方法をとっていますか。

**E.8 ネットワーク活動**

1. 日本ジオパークネットワークとの活動、日本ジオパーク、その他の地方、地域、国際レベルでの連携活動について概説してください。
2. 申請地域が形成したパートナーとの連携やネットワーク（地域、地方レベル又は学校、大学、企業、サービス提供者など）について概要を述べてください。

**E.9 地質鉱物資源の販売**

申請組織が地質鉱物資源の販売に関連していないことを記載してください。

この点については、ユネスコ世界ジオパーク運営指針の第 3節（vii）を参照してください。

**E.10 防災・安全対策、防災教育、災害対応**

申請地域におけるジオパーク事業としての取組状況を記載してください。

**F日本ジオパーク認定を希望する背景と理由**

日本ジオパーク認定を希望する背景と理由を説明してください。